

# 台東区

## 入退院時情報連携シート コラム

令和5年3月号 No. 10



### ～台東病院の取組事例～「With コロナのカンファレンス」

今年5月に、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが「5類」に移行となります。しかし、リスクの高い患者が多い病院では院内感染対策の徹底は必須のため、面会制限は今後も継続される見込みです。区立台東病院では2020年の感染拡大に伴い、いち早くリモートカンファレンスを導入しました。患者の家族は原則来院し、その他の関係職種はZoomでカンファレンスに参加しています。この取組は、感染防止と来院の負担軽減につながっており、リモートであっても以前と変わらない連携とチーム力で患者さんを支援しています。



### リモートカンファレンス、実際どうだった？

#### 💡 良かったところ

面会制限により家族と会えない日が続いたが、オンライン上で顔を見て話すことができた！

海外に行っている家族が日本に帰って来なくても、オンラインでカンファレンスや面会が出来た！



#### 💡 まだまだ不安なところ

最初は操作に慣れない人もいてやり取りに一苦労…

iPad等を使用して本人の意向やADL状況を伝えていますが、正確に伝えられているか不安。オンラインでは全身状態の把握は難しいかも…



### 台東病院からみなさまにお伝えしたいこと

リモートカンファレンスだけで情報共有が十分であるとは限りません。入退院時情報連携シートにある情報や在宅サービス利用状況、利用サービス施設での感染状況等はとても大切な情報です。

今後も正しい情報を共有できるように、入退院時情報連携シートを早期に病院に提出いただき、さらにリモートカンファレンスを活用して、より一層多職種間の連携を促進していきたいです。